

えがお大東っ子 第39号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranooisirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

小中連携教育の推進 ー小中の円滑な接続をめざす取り組みー

大東市では、教育大綱や大東市教育ビジョン後期基本計画のもと、確かな学力の育成をめざすため、小・中学校が情報を共有するとともに授業方法の工夫改善等、全中学校区が研究テーマを決めて取り組んでいます。今回はその取り組みについて報告します。また、今年度より実施している小中一貫教育モデル校プロジェクト事業（北条中学校区）の取り組みも併せて報告します。

道徳教育の充実に向けた授業改善の取り組み ～住道・谷川中学校区～

小・中の教員が道徳の教科化に向けて、小・中合同研修会を行い、質の高い多様な指導方法について、研究を推進しています。小・中で共通した道徳の進め方や方向性について共有し、小中一貫した「道徳性の育成」をめざしています。



小中合同研修会の様子

特別支援教育の視点を取り入れた授業方法改善の取り組み ～南郷・深野・諸福中学校区～

学習環境や指導方法について、特別支援教育の視点を取り入れた授業改善の研究を推進しています。すべての子どもたちにとって分かりやすい授業をめざし、小・中の教員が合同研修等を行い、共通の視点で話し合っています。



小中合同研究討議会の様子

アクセスプラン:6年生中学校登校の取り組み ～四条・北条中学校区～

中学校へのスムーズな移行をめざし、6年生が中学校に登校し、授業や給食、クラブ活動などを体験しました。小学校6年生の感想からも中学校入学への不安解消や意欲の向上等、多くの成果が見られています。



中学校給食の体験

班活動等を活用した『集団づくり』の取り組み ～大東中学校区～

小・中の学級経営における段差解消をめざし、小中一貫した『集団づくり』の研究を推進しています。仲間づくりを大切にする子どもの育成をめざし、小・中の教員が合同研修等を行い、共通の視点で話し合っています。



小中合同研修会の様子

小中一貫教育モデル校プロジェクト事業(北条中学校区)

「大東市教育大綱」に掲げる開かれた魅力ある学校づくりをめざすため、9年間を見通したカリキュラムにより、一層の学力の向上と、豊かな心の育成をめざして取り組んでいます。北条中学校区は、めざす子ども像を「自らの将来の姿を描き、意欲をもって学び続ける子ども」と設定し、家庭・地域とともに子どもを育む小中一貫教育を推進しています。

また、アクセスプランも6年生中学校登校だけでなく、他学年の校種間交流も行い、9年間を見通したカリキュラム作成に取り組んでいます。

家庭教育支援チーム活動のご紹介

「おうちの方が元気になる！

笑顔あふれる家庭教育の充実をめざして」



家庭教育支援ロゴマーク

☆「いくカフェ」を開催しました！

保護者の皆さまが家庭で安心して子育てや教育ができるよう、家庭教育の充実に向けた活動として家庭教育支援チームが市内全小学校区12ヶ所で「いくカフェ」を開催しました。

今年度は「1学期いくカフェ」5月3日～8月26日、「2学期いくカフェ」10月28日～12月9日の計2回、学校での開催や地域イベントと連携するなど地域の特色を生かしながら、創意工夫を凝らした内容で開催しました。多くの保護者の皆さまに参加していただき「ほっとした」など有意義であったとの感想等、昨年度に引き続き、お茶やお菓子を囲みながらリラックスしてお話することができました。今後も「いくカフェ」を開催しますので気軽にご参加ください。



※心配ごと・困ったこと、どんなことでもお気軽にご相談ください。

大東市教育委員会 家庭教育支援グループへ TEL:072-800-7760(直通)

「児童・生徒の健全育成に関する学校・警察相互連絡制度」
を開始します

非行防止・犯罪被害の防止など児童・生徒の健全育成のため、学校と警察が連携して取り組むことが重要になってきています。そこで本市でも、本制度を運用することとなりました。

この制度は、府内30以上の市町村ですでに運用されています。本市では平成30年4月1日より運用を開始します。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※本制度の詳細についてはホームページを参照ください。

大東市ニュースポーツフェスティバル

みんなで体験
しませんか

障害者の社会参加の促進と生涯スポーツの推進をめざし、子どもから高齢者まで、誰もが参加できるスポーツの祭典を開催します。

第1部では、障害者スポーツ「車いすテニス」のデモンストレーションを行います。競技の説明を聞きながら模範演技を見ていただき、その後は体験することもできます。

第2部は、ニュースポーツの紹介と体験コーナーです。カローリング、ボッチャ、ショートテニス、シャッフルボードなどの他にも楽しいニュースポーツがいっぱい!!技術やルールが簡単なので、みんなで一緒に参加してニュースポーツを楽しみましょう。

- 日 時：平成30年3月10日（土）
午後1時から
- 場 所：大東市立市民体育館
- 持ち物：体育館シューズ持参
※水分補給は各自でお願いします。
- 参加費：無料

地域ファミリースポーツ中央大会



この大会は、誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、ルールが簡単なニュースポーツを取り入れ、大東市スポーツ推進委員が開催しています。

種目は、毎年実施しておなじみのカローリングとキンボールに加え、スポーツ推進委員が考案した「ボール de ビンゴ」を行います。

いずれも1チーム4人で行いますが、1人でも参加できます。日頃、運動不足と感じている方、この機会に一度参加してみたいかでしょうか？

- 日 時：平成30年3月4日（日）午前9時30分から
- 場 所：大東市立市民体育館
- 種 目：カローリング、キンボール、ボール de ビンゴ
- 持ち物：体育館シューズ持参
※水分補給は各自でお願いします。
- 参加費：無料

第37回大東市立小学校連合音楽会 一大東市小学校教育研究会主催

平成29年11月22日（水）、サーティホールで市内12小学校による、第37回大東市立小学校連合音楽会が行われました。各校の代表として出場した2年生・4年生・5年生・6年生の児童が、それぞれ合唱や合奏など練習の成果を発表しました。仲間と心を合わせて奏でるハーモニーがホールいっぱいに響き渡り、鑑賞者に感動を与える素晴らしい音楽会となりました。



昭和の記憶を語り合う

大東市立歴史民俗資料館 平成 29 年度冬季展覧会

「なつかしくあたらしい ちょっとむかしの暮らし」

家族のなかで語り伝えられている「昭和」はありますか？教科書では、わずか数ページで一つの転換期を紹介しますが、昭和という年号で区切られた 64 年の間には、さまざまな家族のできごと、人の営みの変化がありました。本展では、人びとの暮らしの道具を紹介することで、昭和という時代の変化を見ていきます。その中には、茶碗やお箸といった変わらない道具もあれば、電話のように変化の激しい道具もあります。朝、湯たんぽの湯で顔を洗ったり、洗濯には日向で温めた日向水を利用するなど、「昭和の記憶」があるはずです。

会場には、家事の道具や暖をとるための道具など、教科書でも紹介する道具を多数展示してあります。本展が、来館されたそれぞれの家族の「昭和の記憶」を呼び起こし、語り合う機会になれば幸いです。2 月 17 日（土）には、こども対象の体験プログラムを多数楽しめる「れきみんカーニバル」を開催します。みなさまのご来場をお待ちしています。



居間と台所を再現した展示室



過去の「れきみんカーニバル」の様子

人権教育カリキュラムづくりワーキンググループ

大東市では、人権課題の解決に向けたカリキュラムづくりを市内教職員の協働により進めています。今年度は、全小・中学校から参加し「子どもの発達段階に合わせた部落問題学習」をテーマに取り組んでいます。

決めつけや偏見で判断するのではなく真実を知ることや、差別を生む社会のしくみに気づくことの大切さを、教職員自身も改めて学びながら取り組んできました。2 学期の授業実践では、子どもたちが教材や身のまわりのことから深く考え、積極的に意見を交流していました。

平成 28 年 12 月に施行されました「部落差別の解消の推進に関する法律」にもあるように、現在もなお部落差別が存在するという現実に向き合い、学校で人権教育を一層進める必要があります。今後も多様な人との出会いとお互いを尊重し合える人間関係づくりを通して、課題解決の力を育んでいきたいと思えます。

